

# 青い風

小平九小校報  
平成29年度  
5月号

人の話を最後まで聞く

校長 西 俊幸

風薫る季節となりました。四月二十八日の学校説明会・PTA総会には、多数の保護者の皆様のご来校をいただき感謝を申し上げます

平成二十九年度の小平九小は、児童数五百二十一名、十九学級（通常の学級十六、特別支援学級三）でスタートしました。「小平市教育振興基本計画」の基本理念「はぐくみ・支え合い学びでつながる 小平の人・まち・未来」に基づきながら、学校の教育目標「よく考えずんで学ぶ子、助け合うやさしい子、心の体もたくましい子」の具現化を目指して、全教職員が一丸となって取り組んで参ります。また、保護者の皆様や地域の方との連携・協力を一層図りながら、日々の教育活動に励んで参ります。

さて、新学期が始まり一ヶ月が過ぎました。一年生も四十五分間の授業に少しずつ慣れてきたことでしょうか。授業では、先生の説明や友達の見聞や考えを最後まで聞くことが大切です。そこで、今月は、『人の話を最後まで聞く』ということについて書きます。

「ねえ、ねえ、聞いて、聞いて」と近寄る子どもと、それを笑顔で迎える友達や大人、学校や家庭でよく見かける光景だと思えます。「聞いて」と近寄った子どもが、自分の話を終え、最後まで聞いてもらえたと思ったときには、きつと心地よさが残ったことだと思えます。子どもも大人も、このような経験を繰り返しながら、人の話を最後まで聞くことの大切さを感じ取っていきます。そして、相手の話を最後まで聞くことで、相手も自分が味わったような心地よさを味わうことができると思います。話を最後まで聞くようにしましょう。

自分の話を最後まで聞いてくれた心地よさは、「自分を大切にされている」と感じる心につながります。相手にも、「自分を大切にされている」という思いを感じ取って欲しいと願いながら、相手の話を最後まで聞くことは、「相手を大切にしている」に通じると思えます。人の話を最後まで聞くことは、自分を大切にすることを育てる一つの手立てだと考えます。

しかしながら、人の話を最後まで聞くことは、簡単なようで難しいことです。自分にも話したいことがあったとしても、それを我慢して、相手に寄り添って話を聞くことになるのですから。従って、人の話を最後まで聞く態度は、自ずと我慢の心も育てていきます。

このように、『人の話を最後まで聞く』ということは、「授業が分かる」ことにつながるだけでなく、子どもの心の成長にも寄与することだと考えます。

と考えます。  
授業の中には、「人の話を最後まで聞く」機会がたくさん含まれています。日々の授業の中で、人の話を最後まで聞く態度を育てていきたいと考えています。

## 5月 学校行事予定

日曜	行事予定	日曜	行事予定
1月	全校朝会 委員会活動(代表委員会)	17水	朝学習 耳鼻科検診(全) 尿検査2次
2火	朝学習 消防写生会(2) 遠足(5) 聴力(3)	18木	音楽集会 尿検査2次予備日 遠足(3) 予備日
3水	憲法記念日	19金	朝読書 離任式(2-6) 聴力(ホ)
4木	みどりの日	20土	
5金	こどもの日	21日	
6土		22月	全校朝会 B時程 5時間授業 聴力(1) 教育実習開始
7日		23火	朝学習 遠足(1・2)
8月	全校朝会 聴力(5) 消防写生会予備日(2) 水曜時程 個人面談	24水	歯科(5・6) B時程 4時間授業 5校時研究授業(5 算数少人数柳クラス)
9火	朝学習 聴力(2) 水曜時程 遠足(ホ) お米学習 (5) あいさつ運動(6・ホ) 個人面談	25木	体育集会 聴力(2・ホ) ハッピー九 避難訓練
10水	B時程 4時間授業 歯科(3・4) あいさつ運動(6・ホ)	26金	朝読書 たてわり開き クラブ活動
11木	朝学習 眼科(全) ハッピー九 個人面談	27土	
12金	朝読書 水曜時程 あいさつ運動(6・ホ) 聴力(1) 音楽鑑賞教室(6) 個人面談	28日	
13土	学校公開日(給食有) B時程 4時間授業 個人面談 小・中連携陸上教室(6)	29月	全校朝会 視力(3)
14日		30火	朝学習 5時間授業 色覚(4)
15月	振替休業日	31水	歯科(1・2・ホ) 水道キャラバン(4)
16火	朝学習 水曜時程 視力(6) 個人面談		★生活目標 みんな仲良くしよう ★保健目標 体をきたえよう